研究用匿名データの利用に関する申出書

様式１

令和　　年　　月　　日

国税庁長官

　　　　　　　　　殿

|  |
| --- |
| 　以下のとおり、研究用匿名データの利用を申し出ます。※以下、②及び③については、本様式には概要を記載し、詳細を研究計画書（様式３）に記載して提出すること。 |
|  | ①提供を希望する種類（税目名）・年分 | 種類：年分：○○年から○○年 |
| ②研究の名称 |  |
| ③研究の概要（内容、研究用匿名データの利用方法、作成する資料等の内容等） |  |
| ④研究の成果の公表時期及び方法並びに発表予定の内容※予定しているものを全て記載。 | * 論文　 （予定時期　年　月）
* 報告書 （予定時期　年　月）
* 学会・研究会等での公表

（名称　　　　　　　： 予定時期　年　月）* その他 （予定時期　年　月：具体的な公表方法　　　　　　　）

発表予定の内容 |
| ⑤研究用匿名データの利用期間 | 希望する利用開始時期：○○年○○月利用期間：利用開始日（許諾通知書の日付）より○○か月※上限２年間。 |
| ⑥その他必要な事項 |
|  |  |

|  |
| --- |
| 以下、⑦から⑬については、各申出者が記載し、職務経歴書（様式２）を添付して提出すること。 |
| ⑦利用者　（□　代表者、□　申出者、□　補助者） |
| （氏名） |  |
| （所属機関名・職名） |  |
| （住所） | 〒 |
| （電話番号） |  |
| （電子メールアドレス） |  |
| （補助者の監督を行う申出者の氏名） |  |
| ⑧研究用匿名データの利用場所（保管場所を含む。）※レイアウト図を添付してください。 |  |
| ⑨代表者の管理責任 | □　代表者が利用開始後に管理責任者も兼ねることに了承します。 |
| ⑩ガイドライン等の了承の有無 | □　本申出書は、研究用匿名データの利用に係るガイドライン、研究用匿名データの利用規約及び研究用匿名データの利用に関し国税庁が事前に説明・確認した内容（ウェブサイト等で周知した内容を含む。）を了承した上で提出するものです。 |
| ⑪所属機関 |
| 　（所属機関名） |  |
| 　（所在地） | 〒 |
| （電話番号） |  |
| 　（電子メールアドレス） |  |
| （代表者又は管理者の氏名） |  |
| ⑫申出日から過去３年以内に獲得した外部研究資金の制度名、採択年度、研究課題名※公的機関によるものだけでなく、獲得している外部研究資金を全て記載すること。 |
|  | 制度名 | 採択年度 | 研究課題名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ⑬申出者の本申出書に記載された研究等の分野での過去の実績※公的統計の調査票情報を含むミクロデータの利用経験の有無についても記載すること。 |  |

備考

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　研究用匿名データの利用者は５名を上限とすること。

３　本様式は応募する研究の内容ごとに作成し、一通の申出書で複数の利用申出を行わないこと。

４　本様式の提出に当たっては、各申出者の職務経歴書（様式２）及び研究計画書（様式３）を添付すること。

５　①から⑥の記載及び研究計画書（様式３）の添付は、代表者の申出書に行うこととして、その他の申出書については、省略することとして差し支えない。

６　⑫の外部研究資金には、研究代表者又はそれ以外にかかわらず、申出日から過去3年以内に獲得しているものを全て記載し、獲得していることが分かる通知書の写し等を添付すること。

なお、外国の制度を記載した場合、名称はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記載すること。

７　⑬の過去の実績については、申出者の本申出書に記載された研究等の分野での過去の実績だけでなく、公的統計の調査票情報を含むミクロデータの利用経験の有無についても記載し、利用経験がある場合はどのようなミクロデータを利用したかも併せて記載すること。

８　本申出書に記入された個人情報については、研究用匿名データの利用に関する業務のみに使用し、申出者の許可なくそれ以外の目的で使用しない。